

関東経済産業局で働く | 選考採用者の声 |

Message from selection adopter



資源エネルギー環境部
環境・資源循環経済課 総括係長
令和3年度採用・行政

地元県庁から関東経済産業局へ

元々、地元の県庁で働いていましたが、他省庁への出向を機会に上京し、こちらでの生活が自分のライフスタイルに合っていたことから、転職を決意しました。このため、当初から当局を志望して転職活動を始めた訳ではありませんが、転職先を探す中で、国家公務員でありながら現場に近い立場で業務に携われるところや、何事にも前向きな発想を持ってチャレンジできる雰囲気が自分に合っていると感じ、入局を決めました。また、当局では基本的に転居を伴う異動がないという点にも魅力を感じました。入局後はイメージ通りに働くことができます。

挑戦を通じて自ら成長できる環境

私が所属する環境・資源循環経済課では、3R(リデュース、リユース、リサイクル)に加え、循環経済(サーキュラーエコノミー、CE)の取組を推進しています。私は総括係長として、俯瞰的な視点を持ちながら課全体の様々な業務に幅広く携わっています。また、CEに関する局内兼業プロジェクトを立ち上げ、他課室のメンバーと協力しながら企業ヒアリング等を実施し、企業の声を政策に反映すべく課題分析等を行っています。このように、当局ではやる気次第で様々なことにチャレンジでき、業務の幅を広げられるため、日々自分の成長を実感できます。

Message from selection adopter

新たなフィールドへの挑戦

前職では証券会社の営業職に従事していましたが、コロナ禍での経済の低迷や日常生活の変化を経験する中で、働き方や生き方に対する価値観に大きな変化がありました。前職でキャリアを積むことも選択肢として考えましたが、「一度きりの人生、新たな可能性に挑戦したい!」という強い意欲が芽生え、転職を決意しました。

当局は、産業の発展や中小企業への支援、地域経済の活性化に深く関与しており、経済成長に向けて重要な役割を担っていると考えています。このような貴重な環境で新たなキャリアを築くことに、大きな魅力を感じ志望しました。



産業部 製造産業課 係長
令和4年度採用・行政

貴重な経験と出会いの宝庫

当局での業務は、出会いと経験の宝庫であると感じています。

中小企業やスタートアップ、自治体、大学等研究機関など多様な方々との交流は、自身の視野を広げ、多様な解決策や柔軟な思考を学ぶ貴重な機会であり、自己成長に繋がると考えています。また、入局当初の部署では、専門誌への寄稿や施策活用事例のコラム掲載など、貴重な経験を積む機会をいただきました。現在は中小企業の研究開発支援に携わっており、産業の基盤となる技術開発の最前線で働くことで、産業の着実な成長を間近に感じることができ、深い充実感とやりがいを感じています。

関東経済産業局で働く選考採用者の声

Message from selection adopter



総務企画部 国際課 係長
令和4年度採用・技術

コロナ禍の転職

入局したのは3年ほど前になります。前職では自動車関連の会社に従事しており、開発と設計業務に従事していました。当時、自動車会社でお世話になっていた地場のパートナー会社さんもコロナ禍の影響で、部品を作りたくても作れない、そんな歯がゆい思いをしている時節でした。そんなパートナー会社さんに対して部品の設計開発以外でもサポートできる仕事はないものかと思い、関東局の事を知りました。経産局では、多岐に渡る業種・業界に触れることができ、自らの知見や視座を高めることで、サポートの幅が広がるといいなど考えて応募しました。

日日は好日

入局後に配属されたのは、まさに自動車産業振興を担当する部門で、地域の産業振興セクションの皆さんと自動車の電動化対応に向けたサプライヤー様の支援を一緒に行って来ました。支援の中で前職のパートナー会社さんにもご挨拶し、情報提供等でサポートすることができたのは良い経験だと思います。

現在は異動して国際業務を担当する部署でグローバルな活躍をめざす、そんな企業を支援しております。自動車から離れることに戸惑いもありますが、日々知らないことに触れて、新しい刺激を得ています。

普段とは違う角度から、あたらしい風を求めて、自分のできることを増やしていきたい方のご応募お待ちしております。

Message from selection adopter

地域と国の両方に 目を向けられる環境

以前、独立行政法人で省庁から頂いた予算で事業を実施していた経験があり、そういった予算が組まれるまでにどのような枠組みを考え、プロセスを経ているのかが興味がありました。また、その業務で地域企業の方と関わる機会が多いため、地域とも関わることができ、国の機関として地域発展のための施策立案に携われる地方局の環境に魅力を感じて入局しました。



日本国際博覧会協会
令和3年度採用・行政

地域から世界まで幅広い業務に携わる機会がある

現在は、2025年日本国際博覧会協会に出向し、バーチャル催事に参加する方向けの実施要領や規約などの環境整備を主に担当しています。出向前は、スタートアップや地域の中堅・中小企業様、自治体など様々な方と事業でご一緒する機会がありました。地域事業者様の支援から、国の事業、出向先によっては海外展開など、幅広い業務に携わる、様々なバックグラウンドの方と仕事をする機会があること、それらの経験を持ち帰って局の仕事に生かせる環境が地方局の魅力的だと思います。

問い合わせ先 関東経済産業局総務課人事係 ☎048-600-0214

✉ bzl-recruit-kanto@meti.go.jp

リサイクル適性 (A) この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。